



充実した2学期でした。ご支援とご協力に感謝いたします！

本日2学期の終業式を行いました。凛とした姿勢で式に臨む姿から、子どもたちの成長を感じました。持久走記録会、修学旅行、宿泊学習、二小遊び隊などの行事がありましたが、子どもたち一人一人がめあてをもち、それに向かって粘り強く努力したことをうれしく思います。

さて、12月22日は冬至です。このころから次第に寒さも厳しくなり、昔は冬を過ごすための準備や食料の保存に、本格的に取り組まなければならない時期でした。

冬至にカボチャを食べるという習慣は、野菜が不足しがちなこの時期に、ビタミンやカロテンを摂るという合理性があり、無病息災を願い、昔の人は「冬至までとっておいたカボチャを食べると魔除けになる」と言っていたそうです。また、この日に「柚子湯」に入ると風邪をひかないという言い伝えも合理性があるようです。柚子には血行を促進し冷え性を緩和したり、体を温めて風邪を予防したり、果皮に含まれるクエン酸やビタミンCによる美肌効果があるそうです。

子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。年末年始の様々な行事の体験を通して、家族との触れ合いを深め、地域社会の一員としての自覚を高めてもらいたいと思っています。来年も明るく幸せな年になりますよう心からお祈りいたします。

1月9日には、元気いっぱいの子どもたちと会えることを楽しみにしています。

名前に込められた願いを胸に ※2学期終業式校長式辞から

「香香」名前なのですが、誰の名前か分かりますか。そうです、今年6月に東京の上野動物園で生まれたメスのジャイアントパンダの名前で、「シャンシャン」と言います。

6か月ですが、かわいいですね。上野動物園の人たちが、一般の人にどんな名前をつけたらいいか募集したところ、一番多かった名前がこの「香香・シャンシャン」だったのです。

東京都の小池知事は、シャンシャンの意味について、「呼びやすく、花が咲くような明るいイメージ」で「香」は中国で「人気がある」という意味であるというような説明をしていました。中国語の意味はまさにその通りで、「香」はいい匂いと言うことで、花が咲く場面を連想させる言葉なのです。中国の女の子の名前にもよく使われるそうです。



さて、皆さんも一人一人名前を持っています。皆さんが生まれたとき家族はとても喜び、さあ、どんな名前をつけてあげようかと、考えに考えたことでしょう。こんな人になってほしい、あんな人になってほしいと、皆さんの幸せを願って大切につけられた皆さん一人一人の名前。どの名前にも家族の深い愛情が込められています。

この冬休みに自分の名前についてのお話をお父さんやお母さん、家族に是非尋ねてみてください。きっと、すてきな意味や温かい思いがこめられていることでしょう。そんな家族がつけてくれた自分の名前を大切にしてください。そして、名前に込められた願い通りに皆さんが成長してくれることを心から祈っています。

さあ、明日から冬休みです。楽しい計画もあるでしょう。心も体も十分栄養をとり、新しい年に向けての自分の目標をもって元気に3学期を迎えてくれることを期待して、2学期終業式のお話とします。

2学期の反省と冬休みの目標

4年 遠藤 百花

2学期、私は、大きく変わることができました。

私は、人の前で話すのが得意ではありませんでした。でも、2学期になってグループ学習がどんどん好きになってきました。そして、友達の話をしっかり聞いていたら、自分の考えや意見が言えるようになりました。グループの中で教え合ったり、できないことを助け合ってできるようになったり、みんなでレベルをあげることができました。

次に漢字への取り組みです。2学期の漢字の50問テストでは、何度も再テストをうけようやく5回で合格しました。私は、漢字の練習がきらいで、かんたんな字を1ページ書いておわっていました。



終業式で堂々と発表する遠藤百花さん

でも2学期、私は、チャレンジしました。宿題が1ページのときは、2ページをやる！！教科書に出てくる新出漢字を書く！！これを毎日続けることにしたのです。作戦は成功！！漢字テストでは、ほとんど90点以上はとれるようになりました。2学期の50問テストは96点。1個だけまちがってしまいました。努力すれば、自分の力になることがわかりました。

明日からは冬休み。私は、もう少し学校に来て、宿題をやりたいのですが、家や市の図書館でがんばることにしました。冬休みのドリルにいていねいに取り組み、早く終わったら、自主学习ノートに問題をうつしてもう一度やろうと考えています。そして、もう一つ。私は絵をかくことが好きです。ポスターなどのコンクールに進んで応募しようとお母さんと相談しています。

3学期の始業式をすっきりとむかえられるように、冬休みがんばります！！

県教委主催 算数・数学ジュニアオリンピック優秀学校賞受賞

福島県教育委員会主催による算数・数学ジュニアオリンピックの結果が届き、本校が優秀学校賞を受賞しました。本校から参加した25名一人一人の努力の結果です。価値ある優秀学校賞受賞です。

校長先生へ 6年 伊藤 木乃香

私達のために、忙しい中問題をつくってくださったり、塾を開いてくださったりありがとうございました。私は、塾長の塾のおかげで、苦手だった「虫くい算」がスラスラとはやくとけるほどに得意になれました。そして、本番には出題されなかったものもありましたが、何問も何問も問題をとき、なやんだので応用力をアップすることができました。

本番では、初めて解く問題が多く悩みましたが、校長先生が「何がポイントか、何が分かるか、何を求めたいのかを考えて解くといい。」と教えてくださったのを思い出し、自分なりにがんばって解きました。結果はどうか分かりませんが、全問題を解くことができました。ありがとうございました。

久保塾長より 檄（ゲキ）！

難問を解くカギは！

- ▷ いま、何が分かっている？
- ▷ このテーマ（問題）に関して自分は何を知っている？
- ▷ 例の中にヒントはないのか？
- ▷ なぜ、（2）の前に（1）があった？
- ▷ 何が分かれば、答えが出せる？

校長先生へ 5年 村上 沙椰

校長塾では、教えていただきありがとうございました。私は、きまりの問題が苦手だったけど、塾長先生のおかげで楽しく学べました。当日はきんちょうしたけど学んだことを思い出して一生けん命がんばりました。虫くい算では、ミスをしないう気をつけがんばるようにしました。私は、結果をふまえてこれからも努力をしていきたいと思います。今回は、本当に自分のためになったと思います。がんばって6年生ではもっと上をめざしたいです。

父より

娘は、こういった目当てによりモチベーションが上がります。テスト直前だけではなく、継続することによって力がつくと思いますので、毎週1回でもやっていただければと思います。ありがとうございました。